仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	1000W ～約250W	338 mm	253 mm	193 mm	4.5kg (ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む)	570W～約90W	57dB ～約53dB	1.6L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力1000W、吸込仕事率570W、運転音57dB

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は

お買いあげの販売店にご相談ください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は

東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220

西日本地区（上記以外）06-6440-4411

つながるね 24時間 365日 はなせるね

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048

FAX .03-3425-2101 (365日：8:00～20:00受付)

※電話受付：365日・24時間受け付けます。 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買いあげの日から1年間です。**
  （ただし、紙パックは除く）
  詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品は製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- クリーナーに使用している部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

11ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にご相談ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買いあげの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買いあげ日	年　　月　　日
	お買いあげ店名	電話（　　　）　－

愛情点検

●長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。	●スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。 ●電源コードを動かすと運転が止まるときがある。 ●紙パックを交換しても、保護装置がすぐにはたらいて止まる。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買いあげの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

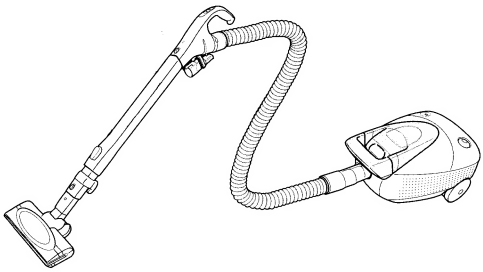
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-1-8（東芝万世橋ビル）

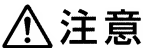
AJW ICK 0

TOSHIBA

東芝クリーナー（家庭用） 取扱説明書

形名

VC-S6D

もくじ

安全上のご注意 ・・・・・・・2～3
お願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・・・・4
お掃除のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・5～6
紙パックの交換・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8～10
お掃除終了後は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
保護装置について・・・・・・・・・・・・・・・・・11
このようなときは・・・・・・・・・・・・・・・・・11
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・12

- このたびは東芝クリーナーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*[1]を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*[2]を負うことが想定されるか、または物的損害*[3]の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止

改造はしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

禁 止

電源コード、電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

100V・
15A以上

電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災、感電の原因になります。

プラグを
抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

水洗い禁止

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部、前取り吸い口を除く）は絶対に水洗いしない
感電・故障する場合があります。

根元まで
差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電や発熱による火災の原因になります。

禁 止

電源コードは黄マーク以上引き出さない
電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

接触禁止

床ブラシの回転部、自動停止装置など底面には触れない
手などをけがすることがあります。
特に小さなお子さまにはご注意ください。

禁 止

電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない
電源コードの損傷により感電することがあります。

禁 止

灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない
火災の原因となります。

水場での
使用禁止

水まわりや風呂場での使用は絶対にしない
感電する場合があります。

ほこりを
とる

電源プラグとコンセントのほこりなどは定期的にとる
感電や発熱による火災の原因になります。

⚠注意

プラグを
持つ

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う
電源プラグがあたってけがをすることがあります。

禁 止

吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

プラグを
抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

まっすぐ
引く

電源コードは、まっすぐ引き出す
電源コードを上に引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電や発火の原因になります。

禁 止

排気口はふさがない
火災の原因となります。

火気禁止

火気に近づけない
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

禁 止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない
爆発や火災の原因になります。

禁 止

ホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンなどを入れない
感電や破壊の原因になります。

プラグを
持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電やショート、過熱により発火することがあります。

お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用には使用しない。
- 掃除目的以外には使用しない。

つぎのものは吸わせない

■**水などの液体や湿ったゴミ。**
■ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの。
■多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
- **異臭の発生や本体故障、紙パックの集じん性能を低下させる原因になります。**

紙パックは必ずシール弁付東芝製[純正]紙パックを使用する

- クリーナーの紙パックは機能部品です。東芝製[純正]以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。東芝製[純正]以外の紙パックを使用した場合の紙パックに関係するクリーナーの**性能・品質などの不良は保証できません。**

ホース、伸縮延長管の先端で直接お掃除しない

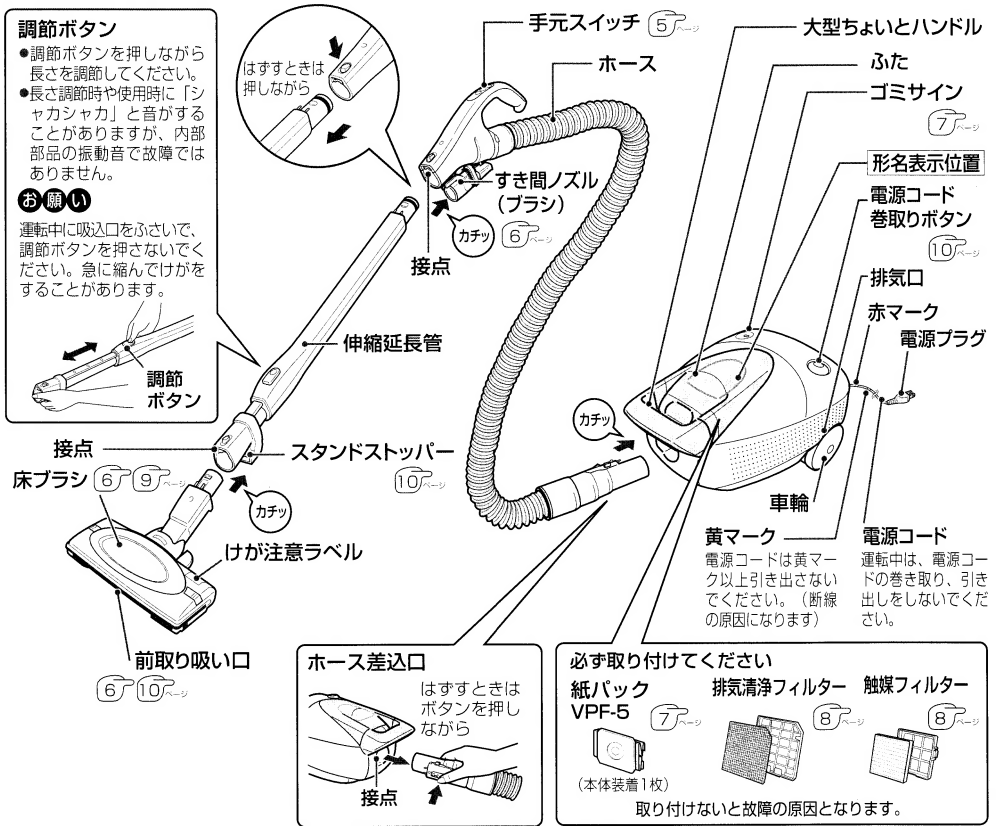
- 床が傷ついたり、故障の原因になります。

掃除するときは電源コードを十分に引き出す

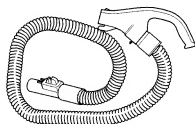
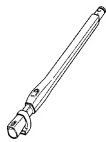
- 電源コードを無理に引っ張ると、損傷する原因になります。

床ブラシを床に強く押しつけたり、本体を急激に引っ張ったり、壁、家具などに強くあてない

- 床、たたみの傷つきや、壁、家具などへの色の付着防止のため、力を入れずに片手で軽くすべらせてください。伸縮延長管に手をそえると伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わることがあります。
- 床用ワックス・つや出し床用洗剤をご使用の場合、塗布面にこすり傷がつくことがあります。
- やわらかく傷つきやすい木床材や、ワックス上のこすり傷が気になる場合は、別売品のソフトフロアブラシのご使用をお奨めします。
- 砂ゴミの上で床ブラシを使うと、床に傷をつけることがあります。

各部のなまえとはたらき

■標準付属品

床ブラシ（1個）
（パワーイオンヘッド）

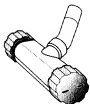
ホース（1本）

伸縮延長管（1本）

■応用付属品

すき間ノズル（ブラシ）（1個）

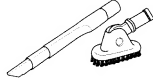
●6ページを参照して取り付けてください。

■別売品

●下記の価格は2004年2月現在の希望小売価格です。変更する場合もあります。

ふとん用ブラシ
VJ-B4￥6,000（税別）

ソフトフロアブラシ
VJ-F110￥4,300（税別）

丸ブラシ（馬毛製）
VJ-M2U￥1,200（税別）

フリーアングルブラシ付
3段伸縮すき間ノズル VJ-N2
￥2,500（税別）

お掃除のしかた

1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

2 手元スイッチを押す

お知らせ

●大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、**操作を軽くするためゴミサインが点滅して吸込力を弱めます。**

お願い

●大きなゴミを吸いつかせたまま約3分間使用すると、モーターの過熱を防ぐため、**運転が自動的に止まります。**このようなときは、ゴミを取りのぞき手元スイッチを再び押します。

じゅうたんなど強い吸込力が必要なとき
強を押して「強」でお掃除

床、たたみ、吸いつきやすいホットカーペット、走行の重いじゅうたんなど
弱/中を2回押して「中」でお掃除

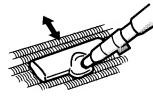
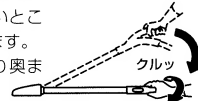
※弱/中を押すごとに「弱←→中」が切り替わります。

カーテンのお掃除、すき間ノズルを使ったお掃除やしずかにお掃除したいとき
弱/中を1回押して「弱」でお掃除

運転を止めるとき
切を押して「切」に
※電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」のときでも約2Wの電力を消費します。

お掃除のコツ

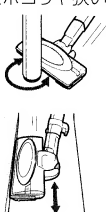
狭いところや低いところのお掃除をするときは、
スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。

（つづく）

お掃除のしかた（つづき）

⚠警告 床ブラシの回転部、自動停止装置など底面には触れない
手などをけがすることがあります。

床ブラシの使いかた

前取り吸い口について

●前取り吸い口でテーブルの脚に溜まったホコリや狭いすき間のゴミをとります。

回転部について

この床ブラシには、自動停止装置がついており、床ブラシを床面に置くと回転部が回転し、床面から浮かすと回転部が止まります。

●床ブラシを振ると「カラン」と音がしますが、自動停止装置のボールとレバーの作動音で故障ではありません。
●床ブラシを持ち上げたときは、安全のため回転部は止まります。
●床ブラシは、床面にゆっくりとおろしてご使用ください。落とすように使用すると、自動停止装置がはたらき、回転部の回転が止まることがあります。
●ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどじゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まることがあります。このようなときは、切を押し、運転を止め再び弱/中を押してお使いください。

すき間ノズル（ブラシ）の使いかた

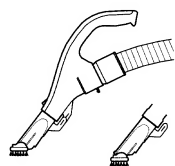
通常は、弱/中を1回押し、「弱」でお使いください。

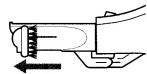
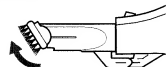
●強い吸込力でお掃除するときは、弱/中を2回押し、「中」でお使いください。

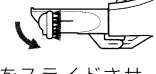
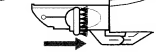
すき間ノズルとして使う

ブラシを収納して使います。

すき間ブラシとして使う

ブラシを吸口側にスライドして使います。

ブラシ取り付け方法

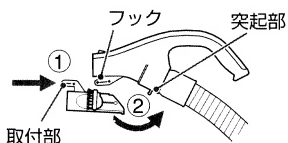
①ブラシを吸口にスライドさせる

②ブラシを回転させ、吸口に差し込む

ブラシ収納方法

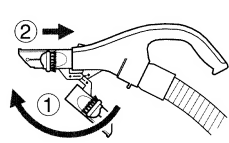
①ブラシを回転させ、吸口から取りはずす

②ブラシをスライドさせ、収納する

●ブラシがはずれたときは、イラストのようにはめてください。

●伸縮延長管の先にもセットして使用できます。

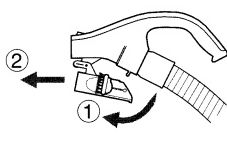
すき間ノズル（ブラシ）のセットと収納

取り付けるとき

①すき間ノズルの取付部をフックと平行にし、止まるまで差し込む
②すき間ノズルの先を突起部にはめ込む

ホースにセットするとき

①すき間ノズルの先端を突起部からはずし、フックに引っかけたまま、ノズルの先端を180°回転させる
②ホースの先端にしっかり差し込む

取りはずすとき

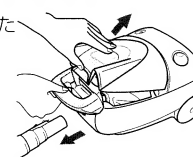
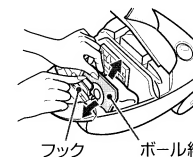
①すき間ノズルの先を突起部からはずす
②フックと平行に、すき間ノズルを引き抜く

お願い

●**床などに使わない。傷をつけることがあります。**
●20分以上続けて使用しない。モーターに負担がかかります。
●「強」で使用すると、保護装置がはたらくことがあります。
●**すき間ノズルをフックから無理にはずさない。フックが変形して収納できなくなります。**
●すき間ノズルは衝撃により収納状態でもはずれることがあります。

紙パックの交換

定期的に（月に1回程度）紙パックを点検し、ゴミがいっぱいになっていたり、吸込力が弱いと感じられたときは交換してください。

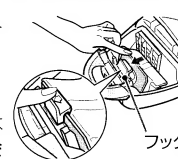
1 ホースをはずし、ふたを開ける

●本体を押さえながらふたを開けます。

2 フックを引きながら、紙パックのボール紙をつまみ、引き出し、捨てる

3 新しい紙パックのボール紙を、下の溝に確実に差し込む

●ボール紙を折ったり曲げたりしない。**ふたが閉まらなかったり、ゴミもれの原因**となります。

4 ボール紙の上部を前方に押しつけてしっかりフックに引っかけ、ふたを閉める

●フックに無理な力を加えない。
はずれることがあります。
●紙パックの入れ忘れや、正しくセットされていないときは**ふたが閉まりません。**

お願い

●紙パックのくり返しのご使用はおやめください。紙パックが破損して故障の原因になります。

ゴミサインの見かた

紙パック交換時期の目安をお知らせします。ゴミのたまり具合による風の通りにくさをセンサーで検知し、ゴミサインが点灯・点滅します。

1 床ブラシを取り付け、手元スイッチの強を押す

2 床ブラシを床より浮かせた状態で確認をする

消灯　あまりゴミがたまっていません。

赤点灯　ゴミがたまってきたか、紙パックが目詰まりしてきました。新しい紙パックを用意しましょう。

赤点滅　ゴミがいっぱいか、紙パックが目詰まりしています。（吸込力が弱くなります）紙パックを交換してください。

●綿ゴミなど風を通しやすいゴミは、紙パックがいっぱいになっても点滅しないことがあります。
●紙パックが目詰まりしやすい砂ゴミ、土ぼこりなどの粉ゴミや誤って吸い込んだ湿ったゴミは、紙パックがいっぱいにならないうちに目詰まりし点滅することがあります。
●一度に多くの家電製品をお使いになるなどして、電源電圧が低いときは、点灯のしかたが変わることがありますが故障ではありません。
●ゴミサインが点滅しない場合、ホース先端を約10秒間密閉し、ゴミサインが点滅すれば正常です。
●シール弁付東芝製純正以外の紙パックを使用した場合、ゴミサインが正常に作動しないことがあります。

紙パックの目詰まりとは

このクリーナーは空気と一緒にゴミ・ほこりを吸い込みますが、紙パックの微細な通気孔が細かい粉ぼこりによってふさがれて通気性が悪くなっている状態です。（吸込力が弱くなります）

紙パックについて（必ず東芝製純正紙パックをご使用ください）

●お求めは、お買いあげの販売店またはお近くの東芝クリーナー取扱店で、シール弁付東芝製純正トリプル紙パック（VPF-5）またはダブル紙パック（VPF-6）とご指定ください。
●クリーナーの紙パックは本体性能を維持するための大切な機能部品です。指定以外の純正表示のない紙パックを使用したときは、本体内で紙パックがふくらまずゴミをためられなかったり、紙パックからゴミがもれ、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあり、クリーナーの性能・品質は保証できません。

お手入れ

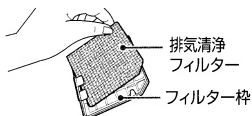
⚠警告 本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部、前取り吸い口を除く）は絶対に水洗いしない
感電・故障する場合があります。

- お手入れの前には 切 を押して運転を止め、電源プラグを抜いてください。
- 本体や付属品が汚れたときは、水または中性洗剤をふくませた布でふきます。ベンジンなどでふくと、ひび割れ、変形、変色の原因になります。

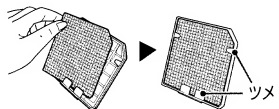
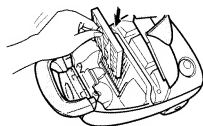
排気清浄フィルター

紙パックを交換しても、すぐにゴミサインが点滅するときは、お手入れをしてください。

1 フィルター枠をはずす

2 フィルター枠から排気清浄フィルターをはずす

3 押し洗いをし、陰干しして十分に乾燥させる

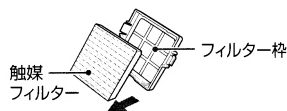
お願い
- 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないでください。

4 排気清浄フィルターをフィルター枠にはめる

5 フィルター枠を本体にはめ込む

お知らせ
- 新しい排気清浄フィルターおよび触媒フィルターは、お買いあげの販売店を通じて、取りよせることができます。（有料）

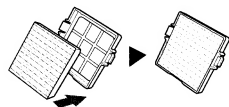
触媒フィルター

触媒フィルターとは…
すぐれた吸着・脱臭効果のある光触媒シート（竹炭入り）を用いたフィルターです。光触媒により太陽光に含まれる紫外線の作用で悪臭物質を分解するため、太陽光に当てることで消臭効果が復帰します。通常はお手入れの必要はありませんが、消臭効果が減少したと感じられるときはお手入れをしてください。（臭いの感じ方は個人差・体調・環境条件によって異なります。）

1 ふたからフィルター枠をはずす

2 フィルター枠から触媒フィルターをはずす

3 触媒フィルターを水洗いし、天日で十分に乾燥させる

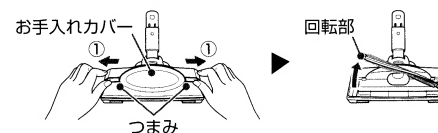
※このときフィルターを変形させるとフィルター枠にはまらなくなりますので、注意してください。

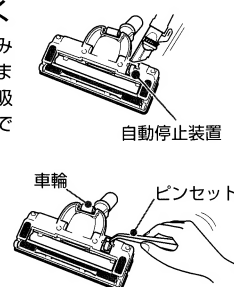
4 触媒フィルターをフィルター枠にはめる

5 フィルター枠をふたにはめ込む

床ブラシ

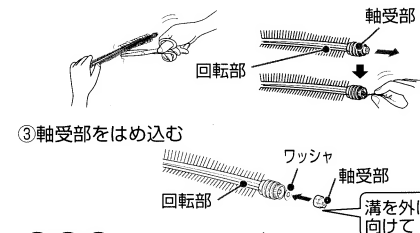
お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。お掃除の最後に、週1～2度お手入れしてください。
回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

1 お手入れカバーをはずし、回転部を取り出す

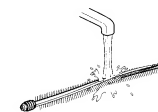
①つまみを矢印の方向に動かす。
②お手入れカバーを手前に動かす。

2 ゴミを取りのぞく

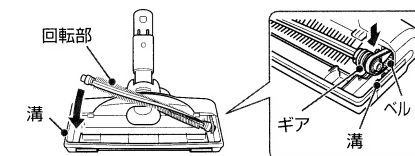
自動停止装置にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミを吸い取り、ピンセットで取りのぞく。

お願い
- ゴミがたまったままお使いになると**車輪が回らず、床、たたみを傷つける**ことがあります。

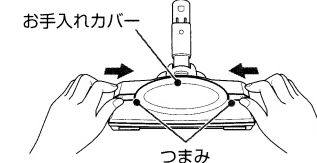
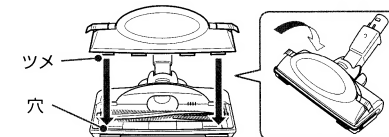
3 回転部にからみついたゴミを取りのぞく

①回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで取りのぞく。
②回転部から軸受部をはずし、からみついたゴミを取りのぞく。

③軸受部をはめ込む

お願い
- 軸受部をはずしたときにワッシャが一緒にはずれることがあります。このようなときは、**必ずワッシャを取り付けてから**軸受部をはめ込んでください。
- 回転部の軸受部には注油しないでください。回転不良の原因になります。

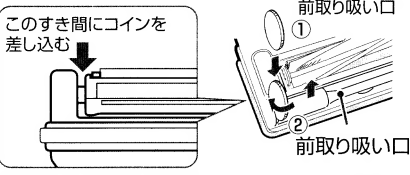
4 回転部を水で洗い、陰干しにして十分に乾燥させる

お願い
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。
- 暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。

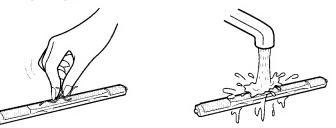
5 十分な乾燥を確認して回転部を取り付ける

お願い
- 回転部のギアをベルトに確実に取り付け、溝に入れてください。

6 お手入れカバーを取り付ける

お願い
- お手入れカバーは、浮きがないようにつまみで確実にロックしてください。

（つづく）

お手入れ（つづき）

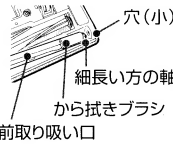
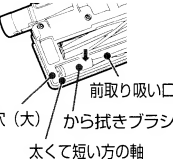
床ブラシ（前取り吸い口）

前取り吸い口にゴミがからみつくと作動しなくなります。
週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。

1 前取り吸い口をはずす

①床ブラシと前取り吸い口のすき間にコインを差し込む
②コインを回転させながらはずす

前取り吸い口

このすき間にコインを差し込む

① ② 前取り吸い口

2 前取り吸い口にからみついたゴミを取りのぞき、水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる

3 十分な乾燥を確認して前取り吸い口を取り付ける

①から拭きブラシを図の向きにして、床ブラシの穴（小）へ前取り吸い口の細長い方の軸をはめ込む。

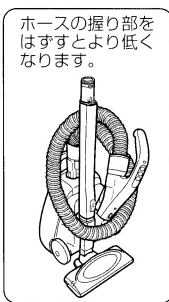
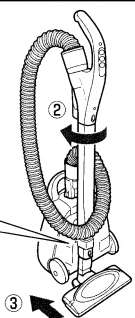
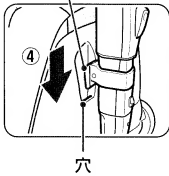
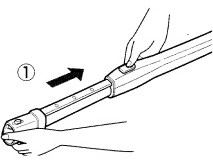
②床ブラシの穴（大）へ前取り吸い口の太くて短い方の軸が入るように押し込む。

③前取り吸い口がスムーズに動くことを確認する。

お掃除終了後は

お掃除終了後は電源プラグをコンセントから抜きます。
電源プラグを持ち、電源コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取ります。
巻き取れない場合は、電源コードを1～2m引きだしてふたたび巻き取ります。

スタンド収納

①伸縮延長管を縮める
②伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻きつける
③床ブラシを滑らせながら本体側に引く
④ スタンドストッパーを本体の穴に差し込む。

●スタンドストッパーがはずれることがありますので、収納状態で持ち運ばないでください。
●スタンドストッパーがはずれることがあり、標準付属品の床ブラシ取り付け時以外は、使用できません。

保護装置について

モーターの過熱を防ぐため、本体内部に運転を止める保護装置がついています。

保護装置がはたらくとき

● 紙パックがゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき

砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸込むゴミの種類によっては、**紙パックがいっぱいになる前に**、保護装置がはたらくことがあります。

● ホース、伸縮延長管、床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき
● すき間ノズルで連続運転使用したとき
● 夏期など室温が35℃を越えるとき
● 吸込口や排気口をふさいで連続運転し続けたとき
● ゴミサインが点滅したまま使用したとき
● シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使用したとき

保護装置がはたらいた場合

1 手元スイッチの 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く

2 紙パックを交換するか、またはホース、伸縮延長管、床ブラシなどにつまったゴミや排気口などをふさいでいる物を取りのぞく

3 涼しい場所におく

▼

約1時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。

このようなときは

⚠警告

改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に ● ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約15秒後にふたたび差し込んで動作を確認します。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	▶ 調べるところ	▶ 直しかた	参照ページ
モーターが回転しない	●ホースが本体に差し込まれていますか。	→ しっかり差し込んでください。	4
	●紙パックがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミがつまっていませんか。	→ 本体の保護装置がはたらいています。	11
	●床ブラシにゴミが吸いついていませんか。	→ 本体の保護装置がはたらいています。	11
	●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。	→ 本体の保護装置がはたらいています。	11
モーターの回転が変動する	●ゴミサインが点滅したままお使いになると、本体保護のため吸込力を弱める機能がはたらきます。	→ マイコンによる制御で異常ではありません。	5.7
	●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。	→ シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。	7
吸込力が弱い	●ゴミサインが点滅していませんか。	→ 紙パックを交換してください。	7
	●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていませんか。	→ ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。	4
	●排気清浄フィルターの汚れがひどくありませんか。	→ お手入れしてください。	8
	●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていませんか。	→ シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。	7
床ブラシの回転部が回転しない	●安全のための自動停止装置がはたらいていませんか。	→ 床ブラシをいったん持ち上げてゆっくりおろしてください。	6
	●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。	→ 取りのぞいてください。	9
	●自動停止装置にゴミがからんでいませんか。	→ 取りのぞいてください。	9
電源コードが巻き取れない引き出せない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。	→ 1～2m引き出してふたたび巻き取ってください。	10
	●電源コードがからんでいませんか。	→ 電源コード巻取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を2～3回くり返してください。	10

それでも異常のある場合は、12ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

● ご使用中、本体及び電源コード、**排気風が熱く感じられてきますが異常ではありません**。モーターの熱のためです。
● ゴミがたまってくるとモーターの回転数が高くなり音が少し大きくなりますが異常ではありません。
● ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。
● 電源プラグを差し込むとき、**火花が散る場合がありますが、故障ではありません**。